

City-Switching involves intensive transfer of knowledge and people between two cities in different countries in order to cross-illuminate new ideas and methods towards urban regeneration.



出雲神迎の道地区等：建築・環境・再生ワークショップ

photo: ©1×8×1いとうよ!

[www.urban-dynamics.com](http://www.urban-dynamics.com)

## City Switch 2010 出雲 つながりデザインする

City Switchは複数の都市をつないで建築家や都市計画家の交流を通じ、都市再生のアイデアを交換してゆくプロジェクトです。2008年8月にはオーストラリア・日本国内からの講師・参加者が集まって最初のワークショップ「City Switch 2008出雲：まちを元気にする技術」を実施し、2010年2月には第二回目のイベントとして東京と出雲から7人の建築家がオーストラリア・ニューカッスル市を訪問し、地元の学生や市民とワークショップを実施しました。今回のワークショップはこれらのイベントに続く、**第三回目のイベント**となります。第一回目でとりくんだ三地区に加えて、**地域を結ぶ一畑電車と自転車を組み合わせたまちめぐり**の方法を考えるスタジオ、出雲市の南にある雲南市でまちづくりに取り組んでいる**早稲田大学古谷誠章研究室**の協力を得ての雲南スタジオも開講いたします。このワークショップでは、異なる歴史、文化を持つ都市から集まった人々の交流によって、知識やアイデアを交換し、都市の魅力や新たな都市再生の方法を生み出すことを目指しています。インフラ整備や新しい建物の建設だけではなく、**既存の建物改修、家具の提案、イベントのデザイン**といったものを積極的に提案していきたいと考えています。イベントの最後にはワークショップ内の**講評会**だけでなく**一般公開**を行い、まちのみなさんにもワークショップの成果を楽しんでいただきたいと思います。

2010年7月31日[土]ー2010年8月9日[月] 島根県出雲市・雲南市 一畑電車×大社地区×木綿街道×サンロード中町×雲南



芸術文化振興基金

主催 = 出雲建築フォーラム 共催 = City Switch出雲実行委員会、早稲田大学古谷誠章研究室 助成 = 芸術文化振興基金 後援(予定) = 神迎の道の会、神門通り廻りの会、木綿街道振興会、出雲市中心商店会、シャーンエ・エレテ今市、雲南市、シドニー工科大学、出雲建築設計協会、島根県建築士会、島根県建築士事務所協会、日本建築家協会中国支部

問合せ=ビルディングランドスケープ(担当/久松) MAIL=cs@buildinglandscape.com FAX = 03-5391-2039 WEB = <http://www.urban-dynamics.com/>



# ワークショップ workshop

City Switchは、出雲大社への歴史的な参道である「大社地区」、伝統的な街並の残る「木綿街道」、中心市街地に位置するアーケード「サンロード中町」の3地区、そしてそれらをつなぐ地域のシンボリックな鉄道「一畑電車」をテーマとしたワークショップを開催いたします。さらに早稲田大学 古谷誠章研究室の協力を得て「雲南」でもスタジオを開講いたします。

異なる歴史、文化を持つ都市から集まった人々の交流によって知識やアイデアを交換し、都市の魅力の発見や新たな都市再生の方法を生み出すことを目指しています。インフラの整備や新しい建物の建設などとあわせて、既存の建物改修、家具のアイデア、イベントのデザインといったものを積極的に提案していきたいと考えています。

参加者は、日本各地の大学・高等専門学校から20名を募集し、オーストラリア・シドニー工科大学より20名程度参加予定です。

**提案対象地域・プログラム・会場・講師** = \*一部都合により変更になることがあります。ご了承下さい。

## 一畑電車

電車と自転車でのまちめぐり提案と実験  
近未来の一畑電車の楽しみ方の提案  
会場 = 一畑電車各駅、旧石橋邸  
講師 = ジョアン・ジャコビッチ (シドニー工科大学講師)  
西澤高男 (ビルディングランドスケープ / 東北芸術工科大学准教授)



## 大社地区

出雲大社参道沿いの建物の活用方法の提案。大社地区のアーバンデザインの提案など  
会場 = 出雲大社参道沿いの町家、出雲大社参道  
講師 = 日高仁 (SLOWMEDIA / 東京大学大学院 特任助教)  
海法圭 (海法圭建築設計事務所)  
手銭和加子 (アートコーディネーター / TEZEN 代表)



## 木綿街道

旧石橋邸 活用プロジェクト。築200年の酒屋の空家を活用し、インスタレーションを行う  
会場 = 旧石橋邸  
講師 = 猪熊純 (成瀬・猪熊建築設計事務所 / 首都大学東京助教)



## スケジュール

2010年7月31日[土]  
午前 大社地区現地集合・対象地区見学会、キックオフ、レクチャー  
2010年8月1日[日]  
ワークショップ作業  
2010年8月2日[月]  
ワークショップ作業、雲南見学ツアー+中間報告会  
会場 = 雲南市  
2010年8月3日[火]-8月4日[水]  
ワークショップ作業  
2010年8月5日[木]  
プレイベント  
2010年8月6日[金]  
シンポジウム+公開プレゼンテーション  
会場 = サンロード中町商店街内  
基調講演 = 大野秀敏  
(アプレデザインワークショップ / 東京大学大学院教授)  
講演 = 古谷誠章  
(NASCA代表 / 早稲田大学教授)  
ゲストクリティック = 山崎泰寛  
(ROUNDBOUT JOURNAL共同主宰)  
ワークショップ参加者による提案プレゼンテーション  
2010年8月7日[土]-8月8日[日]  
一般公開イベント  
2010年8月9日[月]  
午前 現地解散

\*スケジュールの内容は一部変更する場合がございます。予めご了承下さい。

31 JULY [SAT] - 9 AUGUST [MON] 2010 IZUMO

猪熊純 × 宇佐美淳 × 江角俊則 × 海法圭 × 龜谷清 × ジョアン・ジャコビッチ × 手銭和加子  
× 西澤高男 × 原浩二 × 日高仁 × 早大 古谷研究室 × 大野秀敏 × 古谷誠章 × 山代悟

## サンロード中町

サンロード中町商店街での夜市イベントのためのストリートファニチャー、仮設茶室の製作など  
会場 = 商店街・商店街内空店舗  
講師 = 江角俊則 (江角アトリエ / 島根県立大学短期大学部非常勤講師)  
龜谷清 (ナック建築事務所 / 広島工業大学非常勤講師)  
宇佐美淳 (宇佐美建築設計室)  
原浩二 (原浩二建築設計事務所)



## 雲南

廃校予定の小学校 再生プロジェクト  
会場 = 雲南市  
講師 = 早稲田大学古谷誠章研究室



## ワークショップ応募要項

- 開催地: 島根県出雲市・雲南市
  - 期間: 2010年7月31日(土)午前 現地集合 ~ 9日(月)午前 現地解散
  - 定員: 20名 (応募者多数の場合、抽選となります)  
参加資格は特にありません。
  - 参加に必要な費用:  
懇親会費: 5,000円 (初日に集金します。3回分の懇親会食費)  
受講料・宿泊費:  
無料 (但し、7月31日泊から8月8日泊分まで。旅館、民泊など)  
現地滞在費(食費、交通費)・出雲までの往復交通費:  
自費でご負担ください
- \*内容・応募に関する詳細はこちらをご覧ください。  
<http://www.urban-dynamics.com/>

参加希望の方は氏名、年齢、性別、所属[学校名/学年]、携帯電話番号、携帯メールアドレス、パソコンメールアドレス、ひとことを添えて記入し、下記までメールまたはFAXをお送りください。  
MAIL: [cs@buildinglandscape.com](mailto:cs@buildinglandscape.com) または  
FAX: 03-5391-2039 担当: 久松 / ビルディングランドスケープ  
■応募締切: 2010年6月25日(金)電子メール必着  
結果は速やかにメールでお知らせします。

## 出雲建築フォーラム

代表 江角俊則  
(江角アトリエ / 島根県立大学短期大学部非常勤講師)  
City Switch出雲実行委員会  
委員長 大野秀敏  
(アプレデザインワークショップ / 東京大学大学院 教授)  
幹事 山代悟  
(ビルディングランドスケープ / 大連理工大学 客員学者)

## 島根県出雲市への交通

航空 = 東京 → 出雲 一日 5 便 100分  
JR = 東京駅 → 出雲市駅 約 6 時間 30 分 (新幹線岡山経由)  
高速バス = 東京 → 出雲 一日 1 便 11 時間 25 分

## Access to Izumo, Shimane prefecture

By airplane = From Tokyo to Izumo 5 flights / day (necessary time 100 minutes)  
By train = From Tokyo station to Izumo-shi station Using Shinkansen via Okayama (about 6 hours and 30 minutes)  
By highway bus = From Tokyo to Izumo 1 bus / day (11 hours and 25 minutes)

